

第27回 北海道クラブバレーボール連盟 会長杯争奪選手権大会

と き:平成22年5月8日(土), 9日(日)
 ところ:道立野幌総合運動公園総合体育館他

大会委員長 大橋 公德
 競技委員長 沓沢 幸一
 審判委員長 印藤 智一
 総務委員長 津田 良二

【6人制男子予選ブロック戦 5月8日】

【第1組】

1	大洋部品 (道東)	25 - 18	E
2	R I S E (道央)	25 - 12	0
3	SNAPPERS (道央)	27 - 25	E
4	B E A R D (道央)	25 - 15	0

【第2組】

5	GUINNESS (道央)	25 - 14	E
6	B A T T L E (道央)	25 - 17	0
7	S I L V E R (道央)	27 - 29	F
8	帯広畜産大学 クラブ(道東)	25 - 22	1

【第3組】

9	T V C (道央)	25 - 17	F
10	m a g i c (道央)	25 - 18	0
11	札幌国志会 倶楽部(道央)	25 - 13	0

【第4組】

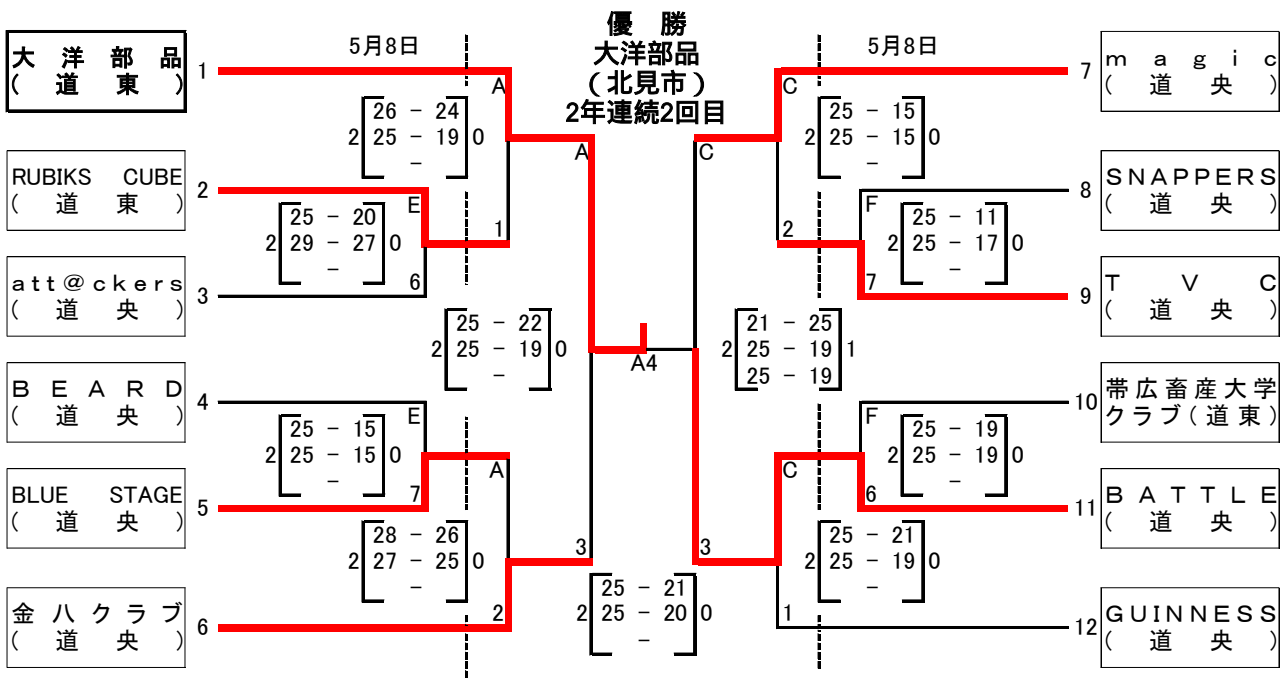
12	金八クラブ (道央)	25 - 6	G
13	泊フェローズ (道南)	25 - 11	0
14	att@ckers (道央)	-	-

【第5組】

15	S W A T T (道央)	25 - 22	A
16	RUBIKS CUBE (道東)	25 - 17	0
17	BLUE STAGE (道央)	-	-

A・B・C・Dコート:野幌運動公園総合体育館、
 E・Fコート:江別市民体育館、Gコート江別市大麻体育館

【6人制男子決勝トーナメント】



(決勝戦戦評)第1セット序盤、大洋部品は17番玉手のジャンプサーブでリードする。BATTLEは3番原のバックアタックで応戦するが、流れを変えることができず、終盤も大洋部品の速攻が冴えて25-21と先取る。第2セット中盤まで一進一退の攻防を展開したが、大洋部品は吉田のサーブポイントから流れを掴みリードした。終盤BATTLEは3番原にボールを集めたが最後はスパイクをブロックされ、大洋部品が25-20と連取し、2年連続2回目の優勝を飾った。

優勝:大洋部品(北見市)、準優勝:BATTLE(札幌市)、第3位:金八クラブ(札幌市)、magic(札幌市)